

山野小学校

1873(明6) 誠之館分校の払下げを受け弘誠館小学校と称する
 1900(明33) 殿川尋常高等小学校に改称
 1934(昭9) 山野尋常高等小学校に改称
 1947(昭22) 山野村立山野小学校に改称
 1955(昭30) 町村合併により加茂町立山野小学校に改称
 1975(昭50) 市町合併により福山市立山野小学校に改称

広瀬小学校

1872(明5) 種地域の啓蒙所として発足
 1878(明11) 公立小学校となる
 1888(明21) 芋原小学校に改称
 1955(昭30) 町村合併により加茂町立広瀬小学校に改称
 1975(昭50) 市町合併により福山市立広瀬小学校に改称

加茂小学校

1891(明24) 加茂尋常小学校として開校
 1947(昭22) 加茂村立加茂小学校に改称
 1955(昭30) 町村合併により加茂町立加茂小学校に改称
 1960(昭35) 上野・自彊小学校と統合
 1961(昭36) 百谷小学校を廃止し、加茂小学校百谷教場となる
 1975(昭50) 市町合併により福山市立加茂小学校に改称

山野中学校

1947(昭22) 山野村立山野中学校として開校
 1955(昭30) 町村合併により加茂町立山野中学校に改称
 1975(昭50) 市町合併により福山市立山野中学校に改称

広瀬中学校

1947(昭22) 広瀬村立広瀬中学校として開校
 1955(昭30) 町村合併により加茂町立広瀬中学校に改称
 1975(昭50) 市町合併により福山市立広瀬中学校に改称

加茂中学校

1947(昭22) 加茂村立加茂中学校として開校
 1949(昭24) 加法村立加法中学校と合併し学校組合立深安中学校となる
 1964(昭39) 加茂町立加茂中学校に改称
 1975(昭50) 市町合併により福山市立加茂中学校に改称



施設 School Facilities

小学校



ふれあいルーム
 地域の方々をゲストティーチャーとして招き、色々なことを教えていただいたり、地域・保護者の方々子どもたちが交流を行うなど、多目的に使用できます。



図書館
 子どもたちの興味・関心が膨らむ図書を充実させ、リラックスして読書に熱中できる空間にしました。



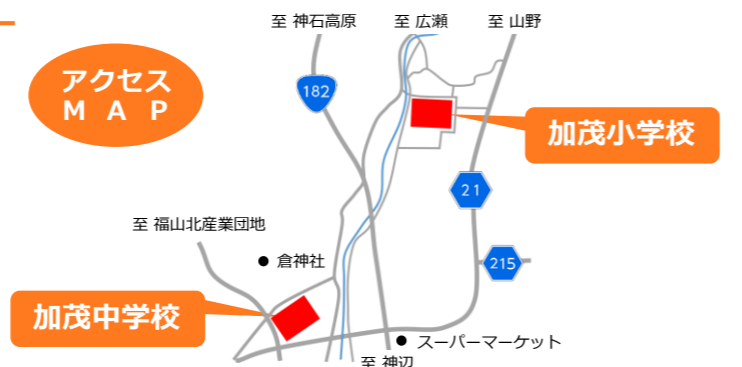
昇降口
 昇降口のほか、各教室や廊下等の床・壁・天井を改修し、照明器具をLED化しました。

中学校



福山市立加茂小学校
 所在地 〒720-2418 広島県福山市加茂町中野848
 TEL 084-972-2068 FAX 084-972-7643
 E-mail shou-kamo@manabi.city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市立加茂中学校
 所在地 〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂1190
 TEL 084-972-2065 FAX 084-972-7097
 E-mail chu-kamo@manabi.city.fukuyama.hiroshima.jp



福山市立 加茂小学校 Kamo Elementary School



加茂小学校校歌
 作詞 木下夕爾
 作曲 須磨洋朔

一 みなみにはるか海ひらけ
 加茂の流れのいくめぐり
 いつも明るく仰ぎ見る
 ああぼくたちのわたしらの
 学び舎よ 加茂小学校

二 山なみ青くめぐらせて
 朝は清らかな鳥の声
 ゆうべやさしい木々のかげ
 ああぼくたちのわたしらの
 学び舎よ 加茂小学校

三 心をむすび 手を組んで
 今日のひとつあし 踏みしめる
 みんな正しくたくましく
 ああぼくたちのわたしらの
 学び舎よ 加茂小学校

2023年 (令和5年) 4月開校

加茂中学校校歌
 作詞 木下夕爾
 作曲 高田信一

一 みどりの樹々の葉がくれに
 さやかに鐘の鳴るところ
 ああ 今日も 眞理を求む
 この心 いよいよ新し
 加茂中学 我が学び舎よ

二 かりそめならぬ 若き日の
 三年をちぎる 師よ友よ
 ああ 常に まことをこめて
 悔ゆるなく 我が世を生きん
 加茂中学 楽しき楽樂

三 加茂川白く 山青く
 はるけき夢を 誘うなり
 ああ われら 正しく強く
 咲き満ちん 故園の花ぞ
 加茂中学 弥栄えあれ



福山市立 加茂中学校 Kamo Junior High School

学校の基本構想 School Concept

基本理念 “人・もの・こと”をつないだ教育活動を進めていくことで、「感謝・感動・思いやり」の心をもった子どもを育てていきます。

学校教育目標

ともに
学び合い 高め合う

育成する21世紀型“スキル&倫理観”

- 課題発見・解決力
様々な課題に対し、試行錯誤しながら解決策を見つける力
- コミュニケーション力
多様性を尊重し、互いが高め合う関係を築く力
- あきらめない心
根気強さだけでなく、他の方法を探したり、人の力を借りたりして、なんとかやろうとする力

めざす子ども像

- 学びを楽しむ・学びを活かす子ども
(小)知的好奇心を発揮して学習に取り組み、学びを楽しむ
(中)学びを楽しみ、知識や経験を活用しながら自らの課題に挑戦する
- 夢を語れる・自分のことを語れる子ども
(小)自分の好きなこと・やりたいことを見つけて、夢をもつ
(中)自分自身のことを理解し、自信をもって自分の夢や目標を語る

特色

- 幼保小中連携
子ども・教職員の交流を通して、幼児期から小学校、そして中学校までの学びをつなぐ
・学力の基盤となる言葉と数の獲得に向けて、対話的・体験的に学ぶ
・児童生徒の興味・関心、持っている知識や経験を活かして学ぶ
- 地域とともにある学校
コミュニティ・スクールを導入し、学校・家庭・地域が連携して教育活動の充実を図る
・地域人材の専門性を授業に活かし、教科横断的に学ぶ
・自然、歴史、文化などの地域素材を活用し、探究的に学ぶ

年間行事 Schedule

4月	5月	6月	7月	8月	9月
<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・入学式 ・(小)1年生を迎える会 ・(中)オリエンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・(小)運動会 ・(中)体育大会 ・(中)中間試験 	<ul style="list-style-type: none"> ・プール開き ・(中)期末試験 ・(中)春季総体 	<ul style="list-style-type: none"> ・(小)児童会選挙 ・(中)職場体験 ・終業式 		<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・(中)新人総体 ・(中)文化祭



ふるさと学習

山野・広瀬・加茂地域の多彩な地域素材を教材にして、子どもたちの探究心を育みます。

人物

井伏鱒二

窪田次郎

歴史

山野民俗資料館

岩屋権現

姫谷焼窯跡

自然

山野峡キャンプ場

龍頭の滝

グラウンド・ゴルフ場

四川ダム

重点的に取り組むSDGs

- 11 住み続けられるまちづくりを
すべての人が安全で暮らしやすく、環境にやさしいまちをつくる
- 12 つくる責任 つかう責任
人や自然に負担をかけず、多くのものが得られる生産と消費の在り方を追求する
- 15 陸の豊かさも守ろう
陸の生態系を守り回復し、将来にわたってその恵みを受けられるようにする

導入 コミュニティ・スクール Community School

学校運営や学校の課題に対して、広く保護者や地域住民の皆さんが参画できる仕組み

子どもたちがどのような課題を抱えているのか、地域でどのような子どもを育てていくのか、何を実現していくのか、目標やビジョンを共有し、学校・地域・保護者等が一体となって、子どもたちを育みます。

《学校運営協議会》

学校運営の基本方針

学校運営・教育活動

校長

承認

説明

意見

説明

意見

〈構成員〉保護者代表、地域住民等
(主な役割)
・校長作成の学校運営基本方針の承認
・学校運営について教育委員会又は校長に意見を述べる

保護者・地域の皆さん

10月	11月	12月	1月	2月	3月
<ul style="list-style-type: none"> ・(中)中間試験 ・修学旅行 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校へ行こう週間 ・(小)音楽発表会 ・部活見学 ・(中)期末試験 	<ul style="list-style-type: none"> ・(中学生会選挙) ・終業式 	<ul style="list-style-type: none"> ・始業式 ・(小)児童会選挙 ・(中)入学説明会 ・(中)学年末試験 	<ul style="list-style-type: none"> ・(中)学年末試験 ・(小)入学説明会 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業証書授与式 ・修了式

この他にも、各地域と相談のうえ、子どもたちの地域行事への参加を計画します。

